



産学連携にて学生が考案したスイーツが商品化されました ～社会福祉法人清穂会×名古屋文理大学×岐阜グランドホテル×十六銀行の産学連携～

当行は、社会福祉法人^{せいすいかい}清穂会、名古屋文理大学と当行による産学連携にて開発されたスイーツレシピが岐阜グランドホテルによって商品化されることとなりましたのでお知らせいたします。

本件は、各機関がそれぞれの強みを持ち寄ることで企画に留まらず商品化に至った事例であり、まさに地域の力を結集した地方創生の取り組みとなりました。

記

1. 産学連携に至った経緯

本件は、当行のお取引先企業である社会福祉法人清穂会より、岐阜で栽培する「せいすい信長バナナ」のブランド化をはかりたいとの相談を受け、「食」の分野に強みを持つ名古屋文理大学（産学連携協定締結先）を紹介したことをきっかけに開始しました。

2. 取組内容

学生が「せいすい信長バナナ」を活用したレシピを70種類程考案し、レシピコンテストを開催しました。コンテストには、岐阜グランドホテルの総料理長を審査委員長として招き、当行からは女性プロジェクトチーム「Jewelina」(※)のメンバー、支店担当者が審査員を務めました。

コンテストで優秀な成績を収めたレシピを基に、岐阜グランドホテルの料理人がプロとしてアレンジして商品化、販売開始に至りました。

(※) 女性目線で地域の課題解決に資する商品・サービスを開発するプロジェクトチーム

3. 「せいすい信長バナナ」スイーツ概要

商品名	(1) せいすい信長バナナモンブラン
	(2) せいすい信長バナナタルト
販売金額	(1) 800円(税込) (2) 600円(税込) 限定 各日15個
販売開始日	2021年7月8日(木)から8月31日(火)まで
販売場所	岐阜グランドホテル本館1階 ラウンジきらら ・営業時間9:00～18:00(上記2商品は10:00以降の販売)



(せいすい信長バナナモンブラン)



(レシピを考案した名古屋文理大学の学生)



(せいすい信長バナナタルト)

〈スイーツの特徴〉

- ・せいすい信長バナナをまるごと1本使用。
- ・生地にはバナナの繊維を練り込み、それぞれに合った食感、味わいに仕上げている。
- ・モンブランは3種類の異なるクリームを使用、タルトは一枚一枚焼き上げたバナナを盛り付けており、バナナ本来の味わいを楽しめる。



2021年7月7日(水)には、岐阜グランドホテルにて、バナナスweetsの試食会が開催されました。

学生の方からは、考案したレシピが商品として販売されることへの喜びの声、社会福祉法人清徳会さまからは「ブランド化の足掛かりになった」との声を、また、岐阜グランドホテルさまからは、「学生が考案した地元の食材を使用したレシピを商品化できて感慨深い」とのコメントがありました。

当行は、地域に密着した金融機関として地域における課題解決を通じた地方創生の取組み

を一層加速させるため、今後とも大学、産学会、金融機関の力を結集して課題解決をはかる
産学連携の取組みを積極的に推進してまいります。

以 上